

	<h1>学校だより</h1> <p>墨田区立立花吾嬢の森小学校 http://www.sumida.ed.jp/tachiazusho/</p>	令和2年9月1日
		9月号/第180号
		12学級 357名
		墨田区立花1-18-6
		電話：3618-4911
		校長 向井 一郎

## 9月の予定 (7月発行のものに追加しています。26日の予定部分)

○は校時( )学年「朝」放送朝会 「集」放送集会 「体」体育集会 「読」朝読書 「自」朝自習  
「遊」友達タイム 「学」学級の時間(学級指導)

月	火	水	木	金	土	日
31 朝 クラブ活動	9/1 遊 内科検診 (1・2)	2 読	3 集 内科検診 (3・4)	4 自 内科検診 (5・6)	5	6
7 朝 日光移動教室(6)	8 遊	9 読 あわの移動教室説明会 (5) 14:45~	10 自 すみだいじめ防止の日 安全指導	11 自	12 学 土曜授業 立吾たいいくの日 1~3年	13
14 朝	15 遊	16 読	17 集 眼科検診	18 自	19	20
21 敬老の日	22 秋分の日	23 朝	24 自 耳鼻科検診	25 自	26 学 土曜授業 いじめに関する授業 引き渡し訓練 (1年生保護者参加) 就学家庭学校説明会 (9:30)	27
28 朝	29 遊 体力テスト	30 読				

## 9月を迎えて

厳しい暑さが続いています。3週間の夏休み期間中は、生活リズムチェックカードへの記入、毎日の検温などでも、各ご家庭のご協力をいただきました。休み前に心配していました大きな事件、事故に巻き込まれる子がいなかったことにも安心をしました。

休みの期間中、検査のためにご協力をいただきましたご家庭がありました。該当の学級の児童、保護者の皆様ご協力をいただいたこと、結果が判明するまで、全校の皆様に見守っていただいたこと、すべてのことに感謝しております。新型コロナウイルス感染症の予防については、この後も努力を続けていきます。マスクの着用、換気、3密を避けるなど、これまで行っていたことに加え、給食時には担任の前にシールドも設置しました。様々な行事も工夫した方法で計画し、児童の学校生活が充実していくことに努力して参ります。

### 今後の活動の実施方法について

これまで、色々な機会に紹介していますが、現時点での計画を整理してお伝えします

#### 1 立吾たいいくの日

9月12日(土)、10月3日(土)の2回に分け、学年別で体育の活動を公開いたします。運動会で、子供たちが活動する様子を見ていただけない代わりに行うものですが、立吾体操、短距離走と障害走を中心に行うため、運動会のような表現活動は行いません。

#### 2 高学年の校外学習

6年生は9月7日に、日光への日帰りの校外学習(大谷石採掘場見学、日光東照宮見学)を行います。5年生は10月19日(月)から一泊二日で「粟野移動教室」を行います。ハイキングとキャンプファイヤー、川遊びを計画しています。宿舎内での部屋割りを増やし、就寝時の密着度を軽減していきます。

#### 3 各学年の校外学習

バスを利用した社会科見学、生活科見学を計画していきますが、見学先の新型コロナウイルス感染症予防の対策状況を調べ、訪問先を検討していきます。利用するバスについては、換気システムが作動していることを確認しています。

#### 4 授業参観など

現段階では、保護者の皆様に来校していただき、授業の様子を見ていただくことは行えません。従いまして、毎月の土曜授業日も、通常通りの授業を行う形になります。

また、引き渡し訓練は、初めての経験となる一年生の保護者様にだけ協力していただくこととなります。(9月26日 土)

#### 5 体力テスト 共有物の消毒を行いながら、密になることを避け実施していきます。

#### 6 個人面談 12月に行う予定です。対面にシールドを置き、進めさせていただきます。

### 本校の研究について

#### 心も体も元気な児童の育成

～学校・家庭が一体となって取り組む、生活・学習習慣の向上を目指して～

本校は昨年度より、墨田区教育委員会の研究協力校に指定されています。昨年度は研究の初年度なので、「体力向上」「健康教育」「食育」の3つの分野に研究の焦点を絞り、教員を3つの分科会に分け、研究を進めてきました。その中で、体育の授業や体育的活動の充実を図り、生活リズムを整えるための諸活動を実施し、食への関心を深める実践を積み重ねてきました。

現在取り組んでいただいている生活リズムチェックカードなどもその過程で誕生してきた成果です。今年度は2年目の研究の中で昨年度のものを更に改善して行いながら、「立吾体操」づくりなど、新たなことにも取り組んでいます。「子供たちが自分の生活を見直し、より良い生活を送るようになっていくこと」を目標とし、今年度も実践を積んでいきます。